



井上病院 伝言板

第259号 2019年5月

<井上病院 理念>

医療を通じ地域の方へ安心を提供すること

絶え間ない質の改善を行うこと

自分や自分の家族がうけたい医療を行うこと

働きがいのある明るい職場を創ること



“令和”の出典となった万葉集って何？

令和元年になりました。

新元号の出典は、日本最古の歌集「万葉集」の以下の歌とのこと。

<梅花(うめのはな)の歌三十二首>

初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す



元号の出典に日本文学が選ばれることが初めてとのことで、ニュースやテレビ番組等で取り上げられていましたが、「万葉集って聞いたことあるけど、何？」というのが正直な感想でした。

皆様は万葉集についてご存知でしょうか？

<万葉集>

現在日本に残っている文学作品の中で、もっとも昔にできた歌集で、この歌集には約4500首もの和歌と、4首の漢詩が収められています。現在私たちが見ることのできる、一番古い「万葉集」の写本は平安時代のもので、奈良時代の終わり頃には、できていたと考えられています。

「万葉集」には、514名の歌が載っています。ただし、この数には「妻」「おとめ」などのように、どこの誰なのかわかっていない人も含めてあります。

また、作者名を記していない「作者未詳歌」が、2103首あり、もし、これらの歌をすべて別々の作者の歌として数えると、2617人の歌が載っていることになります。

「万葉集」の編集者については、少しずつ何回かにわけて作られたため、それぞれに関係した人がいるはずですが、名前までは、はっきりわかっていません。

最終的にまとめて、現在見ることのできる形にしたのは、大伴家持(おおとものやかもち)だと言われていますが、残念なことに証拠はありません。

万葉集は美しい日本の歌が集められた歌集です。

皆様もお気に入りの歌を探して楽しんでみてはいかがでしょうか？

統計学者としてのナイチンゲール

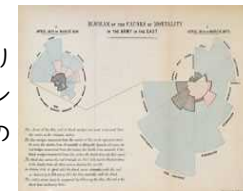
「近代看護教育の生みの親」とも呼ばれるイギリスの看護師フロレンス＝ナイチンゲール(1820-1910)ですが、統計学者としても多大な功績を残した人物でした。

ナイチンゲールは、イギリス政府によって看護師団のリーダーとしてクリミア戦争(ロシアとトルコ間の戦争で、イギリスはフランスとともにトルコに味方してロシアと戦った)に派遣されると野戦病院で骨身を削って看護活動に励み、病院内の衛生状況を改善することで傷病兵の死亡率を劇的に引き下げました。



彼女は統計に関する知識を存分に使ってイギリス軍の戦死者・傷病者に関する膨大なデータを分析し、彼らの多くが戦闘で受けた傷そのものではなく、傷を負った後の治療や病院の衛生状態が十分でないことが原因で死亡したことを明らかにしたのです。

彼女が取りまとめた報告は、統計になじみのうすい国会議員や役人にも分かりやすく、当時としては珍しかったグラフを用いて、視覚に訴えるプレゼンテーションを工夫しました。今も「鶏のとさか」と呼ばれる円グラフの一種はこの過程で彼女によって考え出されたものです。



1860年には、ケトラーが立ち上げた国際統計会議のロンドン大会に出席し、統一的な病院統計のためのモデル形式を提案しました。統計のとり方がバラバラであれば、有効な比較分析に支障を来し、医療技術の向上にもつながらないと考えたのです。提案は会議の分科会で討議され、各国政府に送付する決議が採択されました。

国をまたいで統計調査の形式や集計方法を標準化することは、今日でも簡単なことではありません。ナイチンゲールには現場の経験と統計の知識に裏付けられた揺るぎない信念があったのでしょう。

このような活躍が認められ、ナイチンゲールは1859年に女性として初めて王立統計協会の女性会員に選ばれ、その16年後には米国統計学会の名誉会員にもなっています。

ナイチンゲールの祖国イギリスでは統計学の先駆者として今も人々の記憶に刻まれています。

出典) 総務省統計局ホームページ (<https://www.stat.go.jp>)



12日を含む週の日曜日から土曜日までが「看護週間」です。2019年は5月12日(日)から18日(土)となります。

看護の日は21世紀の高齢社会を支えていくためには看護の心、ケアの心、助け合いの心を私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を老若男女問わず、誰もが育むきっかけとなるよう、1990年に近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に旧厚生省により制定されました。

国際看護師協会(本部:ジュネーブ)はこの日を「国際看護師の日」に定めています。